

平成28年度「学校アンケート」回答結果についてお知らせします

校長 西仲 直樹

2月上旬にお願いしました「学校教育自己診断アンケート」へ、多数ご協力いただき、ありがとうございました。紙面を借りて、おもな項目について経年比較した分析結果と今年度の特徴(成果や課題)についてお知らせいたします。

1、おもな項目の経年比較について

(1) 「学校へ行くのが楽しい。」の項目で肯定的回答割合 **肯定的…あてはまる・ややあてはまる**

1年生……**91.9%** (現在の中2, 中3の1年時より8ポイント程度高い)

2年生……1年83.3%→2年**78.4%** (4.9%下降)

3年生……1年78.3%→2年70.2%→3年**90.2%** (20%上昇)

全校生徒の回答は肯定的な割合が86.3%(9.0%上昇)でした。特に3年生が肯定的に答える割合が大幅に上昇したことは嬉しいです。

(2) 「学校内には気軽に話せる友人がいる。」肯定的回答割合 **肯定的…あてはまる・ややあてはまる**

1年生……94.4% (現在の中2より3ポイント程度低く、中3と同じ程度の割合)

2年生……1年97.3%→2年91.2% (6.1%下降)

3年生……1年94.2%→2年91.9%→3年**96.7%** (2.3%下降)

全校生徒の回答は93.9%(0.1%下降)でした。昨年度と同じ程度の割合でした。

(3) 「学校のきまりやルールを守っている。」肯定的回答割合 **肯定的…あてはまる・ややあてはまる**

1年生……96.0%(現在の中2より2.7ポイント高く、中3より6.8%高い割合)

2年生……1年93.3%→2年92.6% (0.7%下降)

3年生……1年89.2%→2年86.3%→100%(13.7%上昇)

全校生徒の回答は95.9%(6.0%上昇)でした。3年生が「あてはまる」「ややあてはまる」をあわせて、100%になったことは素晴らしいと思います。

本校の生徒は全学年を通して圧倒的にルールを守って学校生活を送る生徒が多いです。その成果は、学習面や部活動等の成績に大きく表れています。

また、保護者アンケートの項目「お子さんは、頭髪や服装、持ち物などの規則を守っている。」の項目では、99.0%のご家庭から肯定的な回答をいただきました。子どもたちの規範意識を高めるにあたり、改めてご家庭でのご協力に感謝いたします。

【グループ学習】



【クラス発表会】



【習熟度別少人数授業】



2、今年度の特徴的な回答について

- ① 「学校へ行くのが楽しい。」と肯定的に回答した生徒が86.3%になり、昨年度と比べて、9.0%上昇しています。過去5年間で最高の割合です。勉強や部活動に打ち込んだり、学校行事や生徒活動に励んでくれたりする生徒が多いです。
また、「夢実現プロジェクト」「はーとプロジェクト」など校長が打ち出した取組みに参加協力して、達成感を感じてくれた生徒もたくさんいました。
- ② 「命や人権の大切さについて学ぶ機会が多い。」と肯定的に回答した生徒が93.7%になり、昨年度より12.8%上昇しています。修学旅行での広島平和学習、日本に住む外国人の方を学校に招いた講演会、男女共生の講演会などの取組みを積み重ねた結果だと思えます。日常から命の大切さに関わる話をたくさんしています。
- ③ 「少人数授業は全体で受ける授業よりわかりやすい。」と肯定的に回答した生徒は、74.9%になり、昨年度より11.4%と大幅に上昇しました。授業で習熟度別クラス編成を行うなど、工夫した成果が表れています。本年度、少人数授業は1年生、2年生の英語科と3年生の数学科で実施いたしました。
- ④ 「先生は学習で自分が努力したことを認めてくれる。」と肯定的に回答した生徒は、84.8%あり、昨年度より20.8%と大幅に上昇しました。なかなか中学生になると褒められることが少ないのですが、子どもたちの成長にしっかり目を向けて、努力を認めてあげる。できたら褒めてあげることが大切だと思います。これまで以上に生徒と先生の信頼関係を深める努力をしていきます。
- ⑤ 保護者アンケートからは、「先生たちは授業を工夫している。」と肯定的に回答していただいた割合が、82.2%あり、昨年度より29.1%と大幅に上昇しました。今後とも引き続き授業の工夫改善や教員の指導力向上に努めてまいります。

以上、このアンケート結果を真摯に受け止め、改善に努めてまいりますので、今後とも、本校教育に対しまして、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。